



新 第 50 号
平成19年 5月 7日

国土交通省道路局長 殿

新庄村長 笹 野



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について (回答)

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり意見を提出します。

今後の道路整備について（新庄村を事例として）

新庄村のような、少子高齢・生産年齢人口の少ない自治体にとっては、生産年齢人口の増大、少子化の解消が地域課題である。その地域課題の解決に寄与する道路行政が強く望まれる。

そのためには、主要地方道北房川上線の内、未改良区間である新庄村茅見地内から新見市（旧大佐町）にかけての改良整備が必要である。

冬期間は積雪による通行止めになるため、トンネル化を検討する必要がある。中国自動車道大佐 IC 利用増にも繋がり、交流人口の拡大や通勤範囲が広がるため、生産年齢人口の定着、少子化対策になる。